

沿岸養殖通報(第3報)

【種がき 平成23年7月8日】

宮城県水産技術総合センター

仙台地方振興事務所水産漁港部

東部地方振興事務所水産漁港部

宮城県漁協各支所青年部・研究会

本日、種がき浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。

また、研究会による調査の結果、7月7日に実施した熟度調査の結果及び8日に実施した付着幼体調査の結果についてもお知らせします。

なお今年度は(独)水産総合研究センター東北区水産研究所、宮城県漁業協同組合石巻湾支所の協力を得て調査しております。

[概況]

1. 石巻湾の表面水温は23.6～24.3℃、比重18.8～21.3でした。万石浦の表面水温は22.0～24.5℃、比重は20.7～24.5でした。松島湾の水温は25.0及び25.8℃、比重は20.5及び20.8でした。
2. 浮遊幼生数は、石巻湾奥のst.1で殻長200μm未満の中～小型幼生を中心に1,390個/100L確認されましたが、他の調査点では、数個～数百個/100Lでした。しかし、一部の調査点では殻長250μm以上の大型幼生が10個/100L以上確認されました。
万石浦では、殻長200μm未満の幼生を中心に数百個/100L確認されました。また、松島湾では、殻長200μm未満の幼生が中心で、588及び1,675個/100L観察されました。また、殻長250μm以上の大型幼生が10個/100L程度確認されました。
3. 研究会の調査では、石巻湾支所管内で、殻長150μm未満の小型幼生を中心に数百個/100L確認され、一部では殻長250μm以上の大型幼生が10個/100L確認されました。
4. 熟度調査の結果、万石浦のサンプルでは熟度指数の減少がみられ、観察したほとんどの個体で産卵が確認されました。一方、松島湾のサンプルでは熟度指数がやや上昇し、再成熟が進行していました。
5. 当センターの試験連での付着調査では、7月8日現在、松島及び万石浦でほとんど付着は確認されていません。

カキ浮遊幼生の出現状況調査結果(7 / 8)

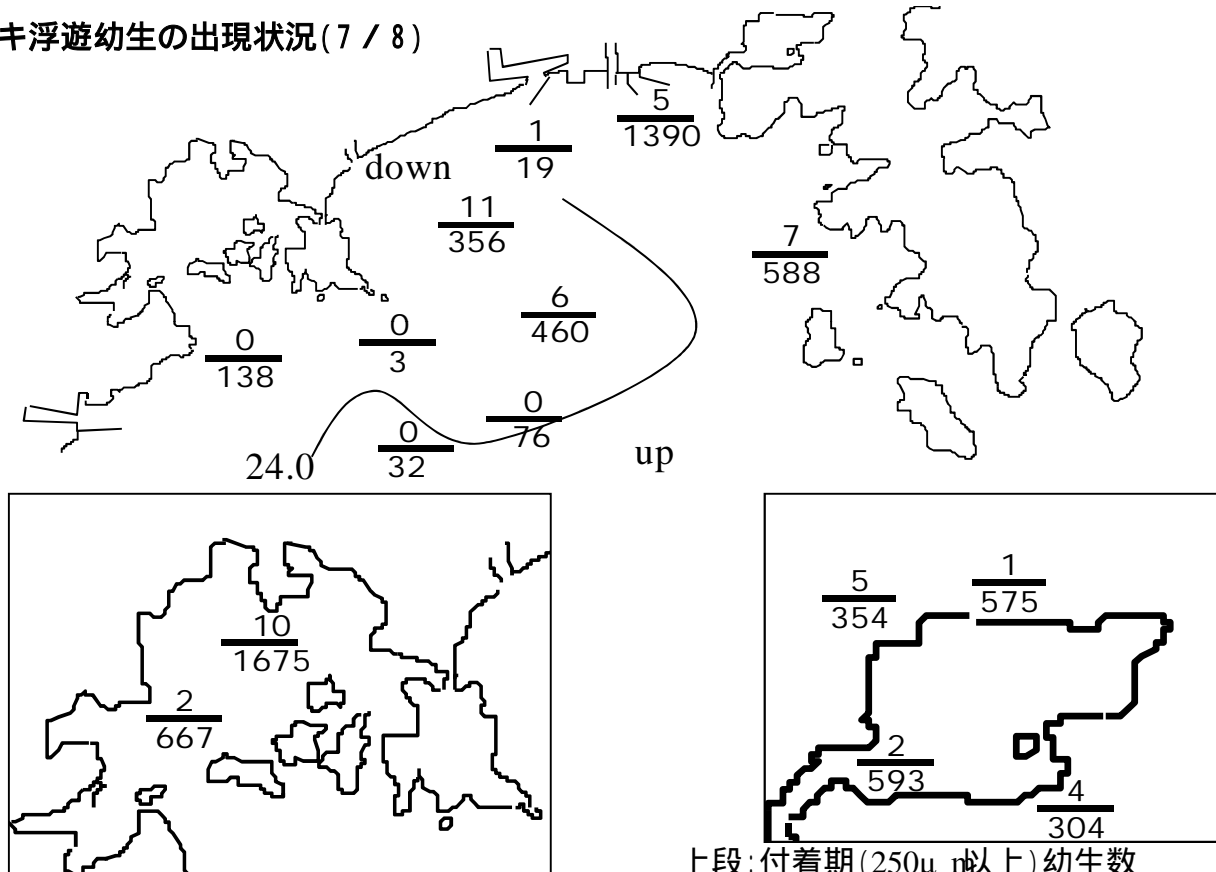
H23

7月8日 7:30 ~ 11:20

曇り

調査点	表面水温 ()	比重 (15)	透明度 (m)	サイズ(μm)別幼生数(個 / 100L)					
				<100	100 ~ 150	150 ~ 200	200 ~ 250	250<	合計
1	24.2	19.3	4.5	170	600	540	75	5	1,390
2	24.2	18.8	7.5	2	4	5	7	1	19
3	23.6	21.1	10.5	21	221	78	25	11	356
4	23.9	20.7	6.0	0	2	1	0	0	3
5	23.9	19.2	6.0	47	73	18	0	0	138
6	24.0	21.2	10.0	1	28	1	2	0	32
7	23.7	21.2	9.5	11	42	19	4	0	76
8	23.9	20.2	9.0	47	310	73	24	6	460
9	波浪のため欠測								
10	24.3	21.3	10.0	36	415	117	13	7	588
11	25.8	20.8	3.5	90	1,305	203	67	10	1,675
12	25.0	20.5	4.0	129	315	192	29	2	667
13	24.0	24.5	3.8	335	225	10	4	1	575
14	23.4	21.1	3.8	110	190	40	9	5	354
15	22.0	20.7	3.5	180	390	20	1	2	593
16	24.5	22.4	3.5	130	155	10	5	4	304

カキ浮遊幼生の出現状況(7 / 8)



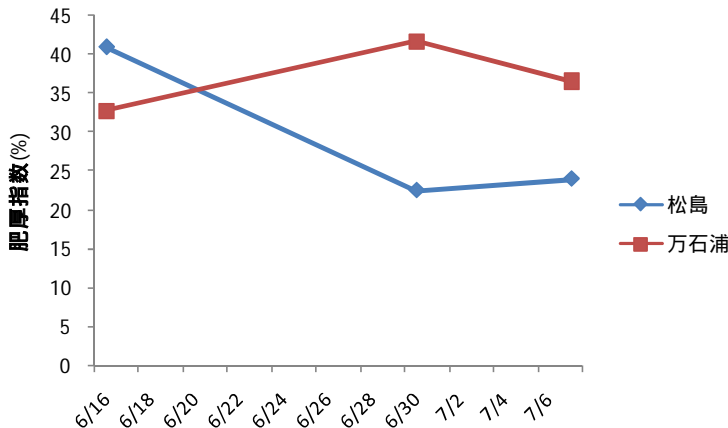
研究会による調査結果

観測研究会	調査点	月日	水温 ()	比重	サイズ(μm)別幼生数(個 / 100L)					
					<100	100 ~ 150	150 ~ 200	200 ~ 250	>250	合計
石巻湾	松前	7月8日	23.0	18.0	10	100	3	4	6	123
	基幹湾		23.5	18.0	10	20	8	0	0	38
	尾崎		24.5	17.0	20	50	5	0	0	75
	生草		24.0	16.0	10	300	20	13	10	353
	新免沖		24.0	15.0	10	100	10	4	1	125
	新免岸		24.0	15.0	40	40	20	0	0	100
	長浜(東)		24.0	16.0	20	30	10	3	2	65
長浜(西)		24.0	16.0	10	17	11	0	0	38	

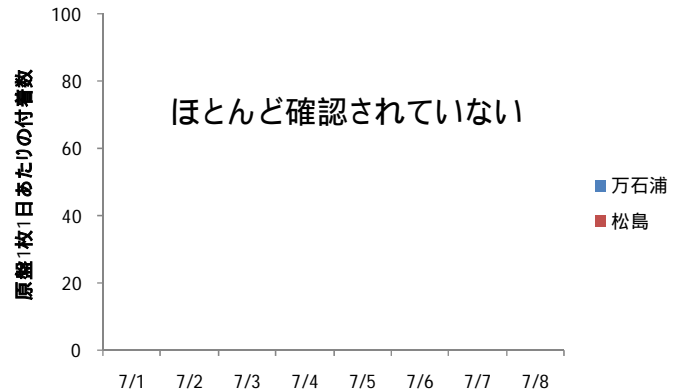
研究会の調査結果

殻長150μ m未満の幼生が中心で数百個 / 100L観察されており、一部では殻長250μ m以上の大型幼生が10個 / 100L確認されている。

松島湾万石浦湾のカキ熟度調査



試験連付着状況調査



熟度調査の結果、万石浦のサンプルでは熟度指数の減少がみられ、観察したほとんどの個体で産卵が確認された。

松島湾のサンプルでは熟度指数がやや上昇し、再成熟が進行していた。

7月8日現在、松島では確認されていない。

万石浦では原盤1枚1日あたり0.2個の付着が確認された。

東北地方の1ヶ月予報(7月8日仙台管区气象台発表)

1週目(7月9日～7月15日):

気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多いでしょう。気温は、高い確率80%です。

2週目(7月16日～7月22日):

前線や気圧の谷の影響で、東北地方は平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。寒気の影響を受ける時期がある見込みです。気温は、各階級の確率の偏りは小さい。

3～4週目(7月23日～8月5日):

東北地方は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

[連絡事項]

1. 一部で浮遊幼生が確認されています。関係地先での幼生調査を強化してください。
2. 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産部までFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
3. 次回の通報発行は7月12日(火)の予定です。

・本通報は、水産技術総合センターのホームページでご覧になれます。

ホームページアドレス<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>

・携帯ホームページでもご覧になれます。



このQRコードを携帯電話のカメラ機能(バーコードリーダー等)で撮影することにより、ホームページアドレスを簡単に取得することができます。

携帯HPアドレス(直接入力の場合)

<http://space.geocities.jp/jkshx806/info/gyogyoushi.html>